

令和2年度（第16回）女性の農業委員会活動推進シンポジウム

参加報告

【令和3年3月11日（木）Web中継】

令和3年3月11日、標記シンポジウムが開催されました。

例年であれば、全国から東京都に参集して開催されていますが、新型コロナウイルス感染症の影響により昨年度は中止、今年度はWeb中継により開催されました。

山形県では合同視聴会を行ったほか、各自でWebを視聴するなど、それぞれの方法により参加するという形になりました。

シンポジウムでは、講演で「人・農地プランの実質化を確実に進めるために」と題して、地方考夢（こうむ）員®研究所長の澤畑佳夫氏の話がありました。人・農地プラン（地域における話し合い）を実施する際のポイントなどについて、大変勉強になる話を聞くことができました。

続いて、長野県松川町の農業委員、岐阜県恵那市農業委員会の会長から事例報告がありました。人・農地プランに関する活動をはじめ、これまでの農業委員会活動についての報告をいただきました。

最後に、今後の更なる女性委員の登用や活動発展に向けて、アピール採択を行いました。

シンポジウム終了後は、女性委員のための農業者年金セミナーも行われ、農業者年金に関する講演や事例報告が行われました。

人・農地プランと併せて、農業者年金の普及も農業委員会の大切な業務のひとつであり、女性の委員さんの活躍も期待されます。

今回は初のWeb中継という形式でしたが、無事に終了することができ、今回学んだ内容も踏まえて、更なる活躍の弾みとなりました。



Webの合同視聴会の様子